

第11章 営繕

第1節 営繕業務

1 営繕業務

営繕業務は、知事部局、教育庁及び企業局の依頼に基づき実施する県有建築物の新築・増改築と、県が保有する648施設、延べ床面積約2,185千㎡のうち、452施設、延べ床面積約1,738千㎡について行う維持修繕等に大別できます。(数値は、いずれも平成15年度末現在。)

平成15年度は、歳出ベースで延べ417件、約25,973百万円の工事を取り扱いましたが、これらの工事に関する調査・設計・工事監督等を通じ、営繕課と各地域振興局建設部が連携をとりながら、安全で安心して利用できる県民共有の財産の整備・保全を図っております。

併せて、営繕工事の技術管理業務を通じ、次頁に掲げる重点的な取り組みを実践しております。

〈県立総合武道館〉



大道場内部写真

【建設場所】 秋田市向浜

【竣工】 平成16年3月竣工

【計画概要】 鉄筋コンクリート造3階建て 延べ床面積 約18,600㎡

【建築物の特徴】

全国規模の大会開催が可能な大道場と日常の錬成の場となる専用道場を擁する総合武道館として計画され、平成16年3月に竣工しました。

大道場は大断面集成材を用いた大空間木質構造（張弦構造）を採用し、空間の緊張感と木の持つぬくもりと力強さが表現されております。

2 重点的な取り組み

県民共有の財産である県有建築物が、多くの県民が活用できると共に多様なニーズに対応した建築物であるために、次のような基本事項を踏まえた取り組みを実践しております。

- ① 県民に親しまれる建築物
 - ・住民参加のワークショップを開催し設計に反映。街並みや周辺環境と調和した建築計画。
- ② 利用者にやさしい建築物
 - ・地域の気候風土を踏まえ、敷地と建築物の各機能に応じた適切なバリアフリーを推進。
- ③ 環境にやさしい建築物
 - ・自然エネルギー（地中熱、雪冷房、太陽熱等）、雨水、地下水の利用。再生資材の活用。
- ④ 県産材を活用した建築物
 - ・秋田杉に代表される県産木材を活用し、公共建築物の木造化、木質化を推進等。
- ⑤ 安全で安心して使える建築物
 - ・災害時の救援活動拠点となる公共施設について、耐震化（診断及び改修）を推進。
- ⑥ 建設及び維持管理コストの縮減
 - ・市場単価の適用範囲を拡大。民間建築物とのコスト比較研究。更新に配慮した機器の選定。
 - ・ストックマネジメント（既存建築物の維持管理）研究の継続的取り組み。
- ⑦ 広報・広聴の充実
 - ・美の国あきたネットを活用した発信情報の充実。

第2節 営繕関係事業

1 平成16年度営繕工事の概要と平成15年度営繕工事の発注実績

平成16年度に、営繕課が知事部局、教育庁及び企業局から依頼を受けて実施する予定の受託工事及び直営の修繕工事は延べ218件、13,218百万円の見込みです。

これは、前年度実績（歳出ベース）に比べて件数で約52%、工事費で約51%になります。

	工事種別	機関名	平成16年度当初		平成15年度実績		前年度比較		
			件数 (件)	工事費 (千円)	件数 (件)	工事費 (千円)	件数 %	工事費 %	
受託 工事	新築・ 増改築	知事部局	37	3,778,816	73	7,429,398	51%	51%	
		教育庁	8	8,086,089	55	15,106,186	15%	54%	
		企業局	—	—	—	—	—	—	
		小計	45	11,864,905	128	22,535,584	35%	53%	
	維持修繕等	知事部局	37	371,223	55	1,609,032	67%	23%	
		教育庁	55	601,637	131	1,345,358	42%	45%	
		企業局	15	14,292	8	45,793	188%	31%	
		小計	107	987,152	194	3,000,183	55%	33%	
	受託工事総計			152	12,852,057	322	25,535,767	47%	50%
	直営 予算	維持修繕等	知事部局	66	365,534	95	437,521	69%	84%
直営予算総計		66	365,534	95	437,521	69%	84%		
営繕関連工事総計			218	13,217,591	417	25,973,288	52%	51%	

2 平成16年度主要工事の概要

平成16年度に継続中の事業及び、発注予定の事業はつぎのとおりです。

事業名・工事名	建設地	主要工事概要		
		構造	規模	工事年度
花輪高等学校校舎等改築工事	鹿角市	鉄筋コンクリート造3階建て、他	11,168㎡	H14～H16
教育・福祉複合施設整備事業	秋田市	鉄骨鉄筋コンクリート造7階建て	14,736㎡	H14～H16
県立中高一貫教育校（県南地区）建築工事	横手市	鉄筋コンクリート造3階建て、他	23,270㎡	H14～H17
県立中高一貫教育校（県北地区）建築工事	大館市	鉄筋コンクリート造3階建て、他	17,801㎡	H15～H17
県南技術専門校（仮称）整備事業	大曲市	鉄筋コンクリート造2階建て、他	8,427㎡	H15～H16
新水族館建設事業	男鹿市	鉄筋コンクリート造3階（地下1階）建て	8,289㎡	H13～H16
秋田中央道路整備事業（換気所）	秋田市	鉄筋コンクリート造4階（地下1階）建て	2,979㎡	H16～H18

〈県立中高一貫教育校（県北地区）〉
～秋田県立大館国際情報学院中学校・高等学校（仮称）～



外観鳥瞰パース



メディアホール内部パース

- 【建設場所】 大館市松木
- 【竣工予定】 平成17年3月 一部完成、中学校開校予定
平成18年3月 完成予定
- 【計画概要】 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、鉄筋コンクリート造一部木造
延べ床面積 約17,800m²
中学校（1学年2学級）
高等学校（普通科系1学年2学級、国際情報科系1学年3学級）

【建築物の特徴】

県立大館商業高等学校を母体とする中高一貫教育校です。校舎は南側に配置した中学・管理棟、特別教室棟、メディア棟と北側に配置した高校棟、中学体育館棟、高校体育館棟で構成され、南北を結ぶ渡り廊下と中庭により一体的な構成としました。

「エコスクール」というメインコンセプトのもとに、大断面集成材を使用した中学・管理棟、特別教室棟、メディア棟は木のぬくもりを感じる教室としました。また、全館にわたり地中熱を利用するクールチューブ、自然換気システムを設け、自然エネルギーを積極的に活用した計画にしました。

〈県立中高一貫教育校（県南地区）〉
～秋田県立横手清陵学院中学校・高等学校～



外観鳥瞰パース

【建設場所】 横手市大沢

【竣工予定】 平成16年3月 一部完成、開校
平成17年3月 完成予定

【計画概要】 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、鉄筋コンクリート造一部木造
延べ床面積 約23,300m²
中学校（1学年2学級）
高等学校（普通科系1学年2学級、総合技術科系1学年3学級）

【建築物の特徴】

県立横手工業高等学校を母体とする中高一貫教育校です。校舎南棟には、大断面集成材を活用した木造で木のぬくもりを感じる教室、300人収容のメディアホール及び吹き抜けのある図書館を配置しました。また、豪雪地域の特色を活かした雪冷房設備や自然換気を促すソーラーチムニーを採用して、気候風土と同化する環境共生キャンパスの実現を目指しました。